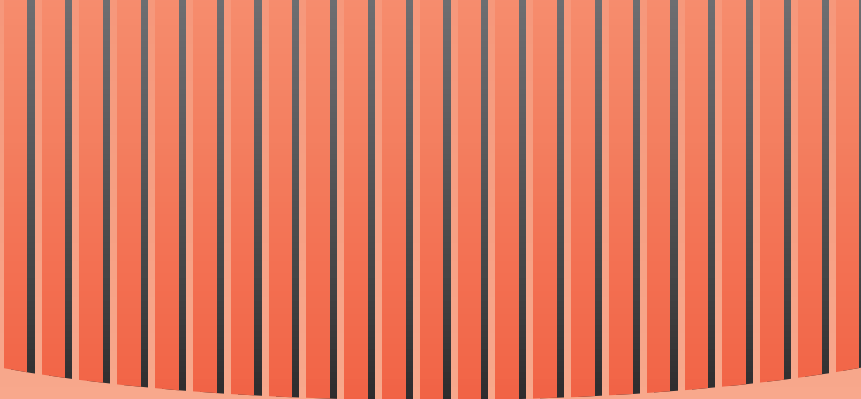
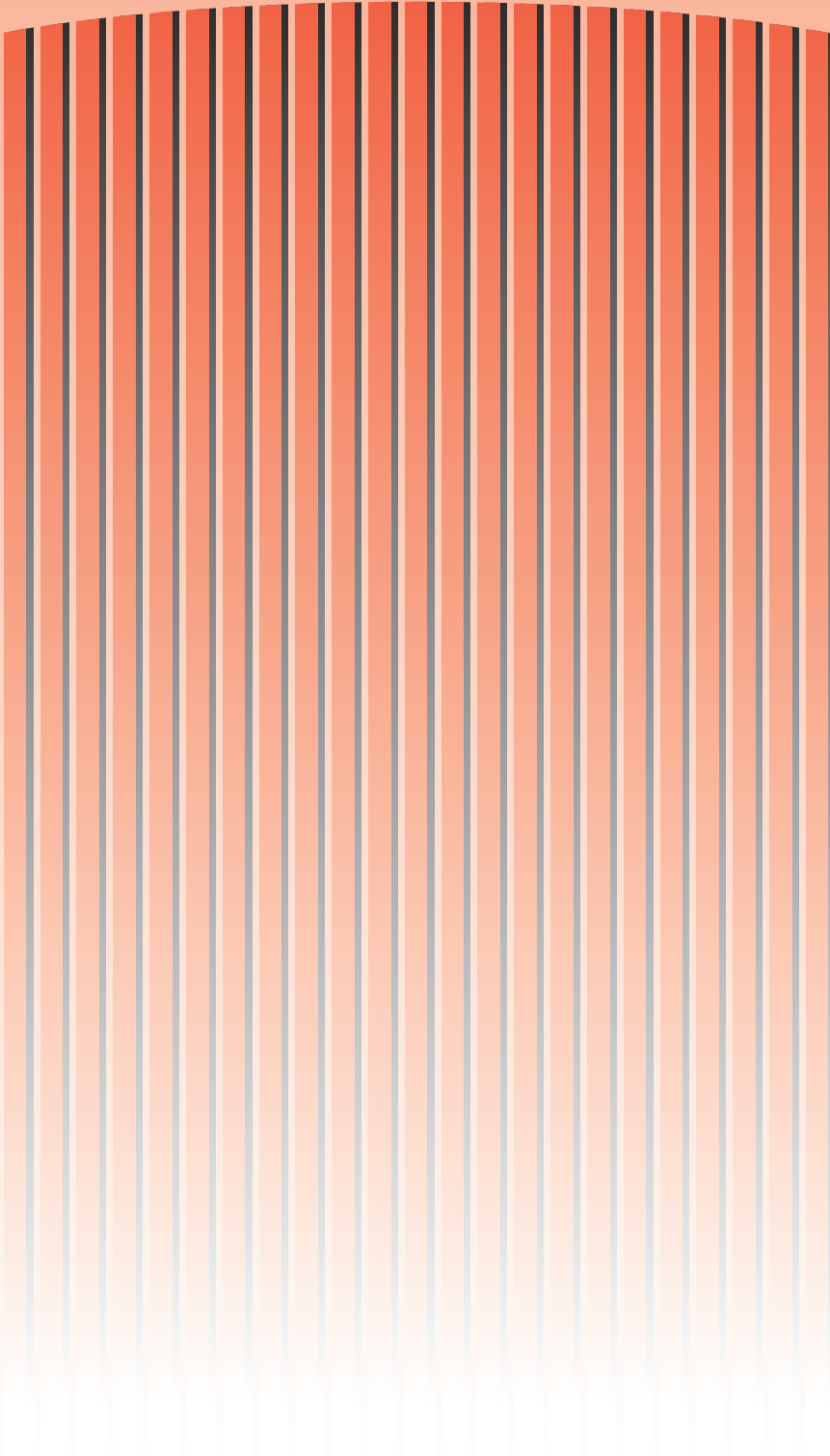




第2章 評価結果の概要



第2章 評価結果の概要

2.1 外務省のODA評価結果

2.1.1 2005年度評価案件の概要

外務省のODA評価形態は、第1章で述べたように、「政策レベルの評価」、「プログラム・レベルの評価」及び「プロジェクト・レベル評価」（平成17年度導入の無償資金協力プロジェクト評価）に分けられます。2005年度には政策レベル及びプログラム・レベルで13件、プロジェクト・レベルで52件の評価が行われました。

政策レベル評価として行われたのは、我が国の国別援助政策を評価対象とする「国別評価」が4件（カンボジア、ケニア、タンザニア、セネガル）、我が国の重点課題別援助政策を評価対象とする「重点課題別評価」が2件（貧困削減に関する我が国ODAの評価、平和の構築に向けた我が国の取組の評価）です。

プログラム・レベル評価としては、基本的に1カ国1セクターに対する我が国のODA活動の集合体を評価対象とする「セクター別評価」が4件

（バングラデシュのインフラ分野、ベトナムのインフラ分野、フィリピンの教育分野、モンゴルの教育分野）、我が国の援助スキームを評価対象とする「スキーム別評価」が3件（草の根・人間の安全保障無償資金協力、一般財政支援のレビュー、ザンビアにおけるノン・プロジェクト無償資金協力）行われました。

また、プロジェクト・レベル評価として、2005年度に無償資金協力プロジェクトの事後評価を導入し、試行的に完了後3～5年を経過した10億円以上の案件113件のうち、各大使館において1～2件を選び、合計52件を対象として評価を行いました。

本項では、2005年度に行われた外務省のODA評価の形態及び各評価結果の概要を掲載します。なお、それぞれの評価から導き出された提言は、評価実施時点の状況を踏まえたものとなっている点にご留意下さい。（各評価結果の全文については、<http://www.mofa.go.jp/mofaj/gaiko/oda/index/kaikaku/hyoka.html>をご覧ください。）

表2 2005年度 外務省のODA評価一覧

評価形態		評価調査案件名(国 / 分野)
政策レベル評価	国別評価	カンボジア国別評価
		ケニア国別評価
		タンザニア国別評価
		セネガル国別評価
	重点課題別評価	貧困削減に関する我が国ODAの評価
		平和の構築に向けた我が国の取り組みの評価
プログラム・レベル評価	セクター別評価	バングラデシュ・インフラ分野評価（被援助国との合同評価）
		ベトナム・インフラ分野評価（被援助国との合同評価）
		フィリピン教育分野評価（NGOとの合同評価）
		モンゴル教育分野評価（被援助国・機関による評価）
	スキーム別評価	草の根・人間の安全保障無償資金協力評価
		一般財政支援（タンザニアPRBS、ベトナムPRSC）のレビュー
		ザンビア・ノン・プロジェクト無償資金協力評価（被援助国・機関による評価）
プロジェクト・レベル評価	無償資金協力評価	52件（実施案件リストについては巻末参照）